



$$\text{船腹過剰率}(\%) = ((\text{各時点の現有船腹量}) - (\text{当該年度の適正船腹量})) / (\text{当該年度の適正船腹量}) \times 100$$

* 空港の埋立工事に伴う土砂運搬の急増により臨時的に船舶が投入されているため過剰率が急激に上がっているが、適正船腹量も13年度で急増しており、これをもとに計算すると13%の不足となる。

図2. 船種毎の船腹過剰率の推移